

H27年度より

生命医療工学科に生まれ変わります！！

ポイント その1

臨床工学技士への道が広がりました！

臨床工学コースでは臨床工学技士の資格に必要な講義、実験・実習を履修し、国家試験の合格を目指します。H27年度より従来のコース定員枠をなくし、希望者は臨床工学コースで学べるようにしました。

臨床工学コースの特色

①卒業生が即戦力として働けることを目指し、医療機器を実際に操作したり、内部構造を学ぶ実習や、医療現場を実地体験できる病院実習をカリキュラムに盛り込んでいます。



呼吸器の実習に真剣に取り組む先輩達(左写真)

②H27年度よりカリキュラムを見直しました。国家試験受験に必要な単位数を整理統合し、効率的に学習できるようになりました。また国家試験対策に直結する講義や、現役医療従事者の話を直接聞く講義やイベントを充実させて、大学在学中に効果的な学習・経験ができるようにしました。

Keyword

臨床工学技士とは？

医師や看護師とチームを組んで、生命維持装置の操作や管理を担当する、医療機器の専門医療職です。
医療現場唯一の技術者であるクリニカルエンジニアとして注目を集めています。

ポイント その2

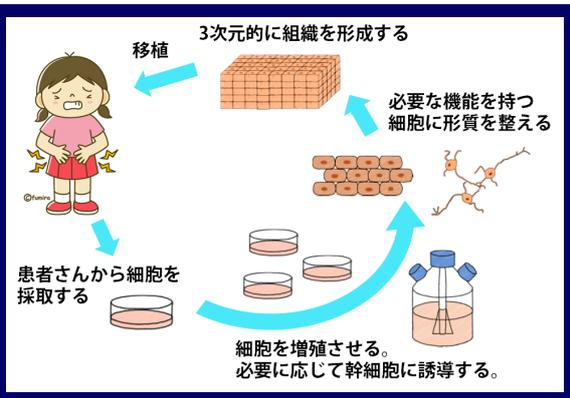
新しく再生医療コースを設置しました！

再生医療コースでは人間の細胞の働きや仕組み、体外で培養方法を講義や実習により学び、体外での細胞培養を行う医療機関や企業、または動物細胞培養によってバイオ医薬品を生産する企業での活躍を目指します。

Keyword

再生医療とは？

臓器や組織の機能を再建する医療技術を総合して「再生医療」と呼びます。例えば、臓器を損傷した患者さんから正常な細胞を少しだけ採取し、幹細胞に誘導するなどして増殖させて、損傷した臓器を形成する細胞を作り出し、移植することで臓器を再生する細胞移植療法が代表的な再生医療法の一つです(右図)。



再生医療コースの特色

①再生医療では細胞に関する知識に加え、材料工学や物性工学、バイオメカニクス、遺伝子工学といった工学的知識・技術が必要です。1,2年で各コース共通科目である上記講義を学び、その上で細胞生物学や再生医療工学を学ぶことで、再生医療の実用化に必要な工学的思考を身に付けることができます。

②他のコース同様3年次より研究室に配属されます。細胞を使った研究は長い時間を必要とするものが多く、また身に付けるべき実験手法も多くあります。3年次より研究を始めることで、よりたくさんの知識・技術をしっかり習得することができます。